

こんにちは

# 酒井まさえ



2023年7月23日 No.150 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111  
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

## 杉並区議会第3回定例会で補正予算を提案予定


# 杉並区 学校給食費無償化へ 10月実施表明

7月12日（水）岸本聡子区長が記者会見を開き、今年10月から学校給食費を無償化する方針を示しました。

## 杉並区内64校が対象 区長公約の実現に向けて

無償化の対象となるのは、区立小中学校と特別支援学校あわせて64校に通う児童生徒（約2万9500人）です。実施期間は、今年10月から来年3月までとしており、来年度以降の継続も検討します。

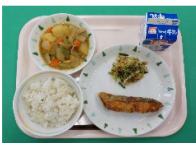
区は、無償化に必要な費用の約9億4000万円を盛り込んだ補正予算案を9月11日からスタートする区議会第3回定例会に提案します。

区立学校における学校給食費無償化の実施について 

学務課

国による対策が講じられるまでの暫定的な措置として、学校給食の無償化を実施するための補正予算を、第3回区議会定例会に提案します。

- 1 対象 区立小・中・特別支援学校の児童・生徒
- 2 実施時期（予定） 令和5年10月～6年3月
- 3 予算見込額 約9億4千万円（概算）
- 4 今後のスケジュール（予定）  
令和5年9月 区議会に補正予算案を提出  
10月 給食費徴収の停止  
（無償化の実施開始）



2

区長記者会見資料より



## 無償化を求め続け、 給食費軽減条例も提案



2019年の条例提案時に策定した周知チラシ（右）。  
無償化を求め、再三に回し質問等も実施してきた（下記）。

### 無償化等を求めた質問・条例提案（抜粋）

- 2017年第1回定例会 一般質問
- 2018年第3回定例会 一般質問
- 2019年第1回定例会 条例提案
- 2022年第4回定例会 一般質問
- 2023年第2回定例会 一般質問

岸本区長は昨年の区長選挙の際、学校給食費の無償化を公約に掲げており、公約実現に向けた取り組みが進んでいます。

学校給食費の無償化や負担軽減は、東京23区各区でも導入が進められており、杉並区を含めると20区が実施することになります。

本来、給食費無償化は全国の学校で実施すべきであり、国の責任において実施する必要があります。

## 党区議団の長年の要望が実現へ

この間、党区議団は、一貫して学校給食費無償化を求め続けてきました。さらに、議案提案権を行使し、学校給食の負担軽減条例も提出しました。

この条例案は、党区議団以外には、すぎなみわくわく会議のみが賛成し、自民・公明・立民などの会派は反対しました。

（次ページへつづく）

# 「健康保険証廃止の中止を求め マイナンバーカード取得の強制に反対します」の署名にご協力を！

政府は、2024 年秋に健康保険証の廃止方針を打ち出しました。健康保険証が廃止になれば、マイナンバーカードを持たない人は、医療機関での診療が受けられなくなる可能性があります。いのちと健康が脅かされます。現在、国民皆保険制度の下、だれでもが、医療が受けられています。

健康保険証廃止は、事実上のマイナンバーカード取得の強制につながります。

マイナカードの普及ありきで自治体や健康保険・年金の諸団体にひも付け作業を急がせ、トラブルが多発した責任が厳しく問われます。

大混乱を引き起こし、さらに自治体や各種団体に多大な負担を背負わせる健康保険証の廃止を止めるべきです。

法律上は、マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、強制すべきではありません。国民も患者も医療機関も望んでいない健康保険証の廃止とマイナンバーカード取得の強制はやめるべきです。

署名用紙は右のQRコードからも印刷できます。

または、署名用紙をお届けします。

連絡先 酒井 090-9325-5676)

(お詫び 149 号のニュースの電話番号が間違っていました。)



(前ページより)

党区議団は、直近の杉並区議会第2回定例会一般質問においても、学校給食費の無償化を早期に実施するよう、杉並区に迫り、岸本区長が早期実施を目指す」と答弁していました。

第3回定例会において、給食費無償化を実現すべく論戦に臨みます。

この間、栃木の87歳の母を連れて、日光の温泉に行ってきました。親孝行ができました。



日光のしもつけ草

## 健康の話 牛乳のパワー

毎日、暑い日が続いています。

こんなに暑いと、食欲もなくなりそうです。少しでも、栄養のあるものを取りたいと思います。

牛乳は、手軽に飲めて、栄養がありますので、今回は牛乳の栄養について挙げてみました。

牛乳は、各種の栄養素(タンパク質、脂質、炭水化物)がバランスよく含まれ「準完全栄養食品」とも言われています。その中でも、代表的な栄養素は、タンパク質、ビタミンB群、カルシウムが豊富です。

① タンパク質を手軽に取れます。

牛乳コップ1杯(200ml)で6.6gのたんぱく質を含み、卵1個分のたんぱく質とほぼ同じだそうです。カゼインが多く含まれ、免疫系の調節に関わっています。

② ビタミンB群が豊富です。

特に多く含まれるのは、ビタミンB2とビタミンB12です。ビタミンB2は、皮膚や粘膜の機能に関係します。ビタミンB12は、赤血球の合成に関与しています。カルシウムが取れます。

③ カルシウムは、骨や歯の主要な構成成分です。

牛乳コップ1杯(200ml)で、カルシウム1日量の3割は取れます。不足している状態が長く続くと、骨粗しょう症が起りやすくなるので、取るよう心がけましょう。

牛乳を飲むと下痢をしてしまう人もいます。無理する必要はありませんが、温めて飲んだり、料理に使ったり、ヨーグルトにかえることもいいと思います。

大人は、1日200mlに、成長期の子どもでも、1日300ml位が目安です。

お困りのことがありましたら

酒井にご連絡ください。

